

第 45 回日本肝臓学会西部会日程表

第 1 日 12 月 7 日(木)

日程表 12 月 7 日(木)

国立京都国際会館				
	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
	1F メインホール	2F Room A	2F Room B-1	1F Room D
8:00				
	8:20~8:30 開会式			
9:00	8:30~11:00	8:30~11:00	8:30~11:00	8:30~11:00
10:00	シンポジウム 1 進行肝細胞癌薬物治療の ストラテジー 司会：山下竜也 森口理久	シンポジウム 2 MAFLD/NAFLD 診療と 他臓器疾患 司会：中川勇人 疋田隼人	シンポジウム 3 C 型肝炎治療後の 長期マネージメント 司会：石川哲也 平松直樹	パネルディスカッション 1 肝線維化・門脈圧亢進症評価法の 進歩 司会：河田則文 原田 大
11:00				
12:00		12:00~12:50	12:00~12:50	12:00~12:50
13:00		ランチョンセミナー 1 肝癌治療の Up to date 座長：大塚基之	ランチョンセミナー 2 座長：熊田博光	ランチョンセミナー 3 肝硬変のトータルマネジメント～ガイドライン を踏まえた栄養管理と合併症の治療戦略～ 座長：竹原徹郎
14:00	13:00~13:40 特別講演 1 コラーゲン特異的分子シャペロン Hsp47：発見から未解決の問題まで 座長：吉治仁志 演者：永田和宏 13:40~14:50 特別企画 1(国際シンポジウム) NASH 非侵襲的病態評価法の進化 司会：村上卓道 伊藤義人 Opening Remarks：竹原徹郎 Discussant：高橋宏和 豊田秀徳	演題 1：免疫療法時代における最新 の治療戦略～レンバチニブを どのように使うべきか～ 演者：土谷 薫 演題 2：集学的治療における レンバチニブの位置づけ 演者：多田俊史	演題 1：Cancer free, Drug free を目指した肝細胞癌治療への 期待と実際 演者：黒田英克 演題 2：肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法の evidence と clinical practice 演者：相方 浩	演題 1：肝硬変の栄養療法～アセス メントから合併症対策まで～ 演者：清水雅仁 演題 2：肝硬変合併症の 次期ガイドライン改訂ポイント 演者：吉治仁志
15:00	15:00~17:30	15:00~17:30	15:00~17:30	15:00~17:30
16:00	パネルディスカッション 3 脂肪性肝疾患の 個別化医療に向けた提案 司会：原田憲一 山口寛二	ワークショップ 1 肝がん局所治療の多様性と その到達点 司会：西田直生志 山下太郎	シンポジウム 4 B 型肝炎治療の新展開 司会：中本安成 田中靖人	ワークショップ 2 肝病態に応じた 各種バイオマーカーの探索 司会：小玉尚宏 樺村敦詩
17:00				
18:00				
19:00	18:30~19:10 評議員会	18:30~19:30 イブニングセミナー 1 HBV 再活性化を究める 座長：日浅陽一	演題 1：HBV 再活性化予防と治療薬剤選択 について～再活性化予防のデータから～ 演者：須田剛生 演題 2：がん治療の新時代における B 型肝炎再活性化について ～臨床医が知っておきたい最新情報～ 演者：杉本理恵	

国立京都国際会館			
第5会場	第6会場	第7会場	第8会場
B1F Room E	2F Room B-2	1F Room C-1	1F Room C-2
パネルディスカッション 2 アルコール性肝疾患の 現状と課題 司会：清水雅仁 鎌田佳宏	8:00~8:35 若手セッション 1 OY1-1~OY1-5 B 型肝炎	8:00~8:42 若手セッション 7 OY7-1~OY7-6 門脈圧亢進症	8:00~8:35 若手セッション 13 OY13-1~OY13-5 診断手技・肝細胞がん局所治療・手技
	8:35~9:03 若手セッション 2 OY2-1~OY2-4 C 型肝炎	8:42~9:17 若手セッション 8 OY8-1~OY8-5 肝細胞がん①	8:35~9:10 若手セッション 14 OY14-1~OY14-5 肝細胞がん・腺腫症例
	9:03~9:38 若手セッション 3 OY3-1~OY3-5 脂肪性肝疾患・肝がん	9:17~9:52 若手セッション 9 OY9-1~OY9-5 肝細胞がん②	9:10~9:45 若手セッション 15 OY15-1~OY15-5 肝腫瘍・その他①
	9:38~10:13 若手セッション 4 OY4-1~OY4-5 自己免疫性肝疾患・胆管炎	9:52~10:34 若手セッション 10 OY10-1~OY10-6 肝細胞がん③	9:45~10:20 若手セッション 16 OY16-1~OY16-5 肝腫瘍・その他②
	10:13~10:48 若手セッション 5 OY5-1~OY5-5 アルコール・薬物性肝障害	10:34~11:02 若手セッション 11 OY11-1~OY11-4 肝細胞がん④	10:20~10:55 若手セッション 17 OY17-1~OY17-5 肝腫瘍・その他③
	10:48~11:23 若手セッション 6 OY6-1~OY6-5 肝硬変	11:02~11:37 若手セッション 12 OY12-1~OY12-5 肝細胞がん⑤	10:55~11:37 若手セッション 18 OY18-1~OY18-6 肝良性腫瘍
12:00~12:50 ランチョンセミナー 4 DAA 治療と Post-SVR HCC 座長：河田則文	12:00~12:50 ランチョンセミナー 5 慢性肝疾患と亜鉛～Overview～ 座長：榎本 大 演者：西川浩樹		12:00~12:50 ランチョンセミナー 6 Steatotic Liver Disease(SLD) の病態と予後に関する最新情報 座長：徳重克年 演者：小野正文
演題 1：HCV 排除後の長期経過 演者：宮瀬志保 演題 2：肝がん治療を見据えた 抗 HCV 治療 演者：森本直樹			
パネルディスカッション 4 病態に応じた肝硬変症薬物治療 の最適化 司会：高口浩一 高見太郎	15:00~17:00 キャリア支援・ダイバーシティ 推進委員会関連企画 インストラクター：飯島尋子 廣岡昌史 西村貴士 オーガナイザー：飯島尋子 ファシリテーター：赤羽たけみ 藤井英樹 遠藤美月 三宅映己 山田涼子 田中聡司	15:00~15:42 若手セッション 19 OY19-1~OY19-6 急性肝炎	15:00~15:35 若手セッション 21 OY21-1~OY21-5 肝腫瘍・肝嚢胞
		15:42~16:17 若手セッション 20 OY20-1~OY20-5 肝びまん性疾患	15:35~16:10 若手セッション 22 OY22-1~OY22-5 症例・移植
		16:17~16:59 一般演題 1 O1-1~O1-6 B 型肝炎①	16:10~16:59 一般演題 4 O4-1~O4-7 外科
		16:59~17:41 一般演題 2 O2-1~O2-6 B 型肝炎②	16:59~17:48 一般演題 5 O5-1~O5-7 外科・転移性肝がん
	17:41~18:23 一般演題 3 O3-1~O3-6 B 型肝炎③	17:48~18:30 一般演題 6 O6-1~O6-6 医療連携・行政・その他	
	19:00~20:30 若手セッション表彰式・会員懇親会 国立京都国際会館 1F さくら		

日程表 12月7日(木)

第 45 回日本肝臓学会西部会日程表

第 2 日 12 月 8 日(金)

国立京都国際会館

日程表12月8日(金)

	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
	1F メインホール	2F Room A	2F Room B-1	1F Room D
8:00				
9:00	8:30~11:35 特別企画 2 (メディカルスタッフセッション) 肝炎コーディネーター・ メディカルスタッフが織りなす HCV 撲滅への道 司会：江口有一郎 森下朝洋 高井 淳	8:30~10:30 シンポジウム 5 予後改善を目指した 自己免疫性肝疾患診療 司会：井戸章雄 日浅陽一	8:30~10:30 ワークショップ 3 予後改善に向けた胆道癌の 集学的治療 司会：永野浩昭 西川浩樹	8:30~10:30 パネルディスカッション 5 肝腫瘍に対する 外科的治療の現状 司会：島田光生 波多野悦朗
11:00		10:30~11:10 特別講演 2 iPS 細胞を用いた 固形がんの CAR-T 治療開発 座長：竹原徹郎 演者：金子 新		
12:00		11:15~11:55 特別講演 3 肝臓は面白い —NASH 臨床・研究の進歩と課題— 座長：坪内博仁 演者：岡上 武		
13:00		12:15~13:05 ランチョンセミナー 7 肝疾患新時代に求められる肝疾患対策：連携の アップデート〜ウイルス性肝炎から脂肪肝まで〜 座長：西川浩樹 演者：高橋宏和	12:15~13:05 ランチョンセミナー 8 座長：疋田隼人	12:15~13:05 ランチョンセミナー 9 切除不能肝細胞癌のファーストライン としての STRIDE 使用経験 座長：田中靖人 演者：河岡友和
14:00	13:30~17:40 2023 年度 日本肝臓学会後期教育講演会 プログラム 開会挨拶：中本安成 セッション 1 司会：田中靖人 B 型肝炎の診断と治療 島上哲朗 C 型肝炎の最新の治療 仁科惣治 自己免疫性肝疾患の病態と治療 下田慎治 セッション 2 司会：日浅陽一 NAFLD/NASH の病態と治療 川口 巧 肝疾患とサルコペニア・栄養 清水雅仁 セッション 3 司会：吉治仁志 肝細胞癌の全身薬物療法 平岡 淳 肝疾患の外科治療 波多野悦朗 セッション 4 司会：三田英治 肝硬変の治療 赤羽たけみ 肝移植 上田佳秀 閉会挨拶：伊藤義人 17:40~17:50 閉会式		演題 1：アテゾリズマブ+ベバシズマ ブ併用療法の理解と集学的治療 演者：岩本英希 演題 2：肝細胞癌に対する複合免疫 療法の実際と今後の期待〜アテゾリ ズマブ+ベバシズマブ併用療法の 3 年の経験を踏まえて〜 演者：平岡 淳	
15:00				
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				

